

2022  
vol.222 8月号

# ひびきあい



食と笑顔でつながる身近な応援団  
JA北ひびき



●できごと  
令和4年度 新規就農者激励会を開催

●特集  
SDGsはじめの一步

「農」を楽しめるよう、  
自分なりに進んでいきます。



今回は、剣淵町の実家にて就農して4年目の児玉仁斗さんにお話をうかがいました。

児玉さんは父・博通さん、母・良絵さん、祖父・修一さんとともに小麦、大豆、小豆、菜豆、馬鈴薯、そば、南瓜等を約35haに作付けています。

夏本番といった暑さになり、除草作業などに忙しい中、就農までの思いや、将来の目標などを話していただきました。

農業へ進むように  
道を照らされたのかも  
しれませんね。

児玉さんが農業に進む気持ちを固めたのは、高校生の頃だったそうです。

「中学卒業の時点では、将来何をしたいかなど深く考えることも無く地元の高校へ進学しました。農業系の高校ではほぼ学生全員が加入するクラブがあり、2年生の時にその大会で技術的な部門で優秀賞をいただいたのです。認められるというの

# 今月の表紙



今月の表紙は、和寒小学校の3年生による越冬キャベツの定植作業を撮影させていただきました。和寒町活性化センターで青年部部員とともに食育の知識を深める事業を行っています。

## 目次 (contents)

- アイ・アム・ア・ファーマー  
児玉 仁斗さん  
(剣淵町西岡町)…………… ②
- 特集  
SDGs はじめの一步…………… ④
- できごと…………… ⑥
- 地域のニュース…………… ⑦  
多寄 「稲作振興協議会多寄支部が視察研修を実施」  
「秋小麦の刈取りが最盛期を迎える」  
士別 「青年部士別支部が視察研修を実施」  
和寒 「青年部和寒支部が草刈りと夏期研修を実施」  
剣淵 「青年部剣淵支部が視察研修・夏期交流会を実施」  
朝日 「女性部朝日支部が夏期研修を開催」
- ひびきあいの広場  
おたより…………… ⑩  
俳句・短歌 …………… ⑪  
知りタイガーのJA虎の巻… ⑪
- お知らせ 他  
理事会報告…………… ⑫  
営農部からのお知らせ………… ⑬  
青果部からのお知らせ………… ⑭
- クロスワードパズル…………… ⑮  
のんき家族
- 手軽に美味しくひと工夫………… ⑯  
『夏野菜のつけ 冷し彩そうめん』

は嬉しいもので、それから俄然農業への思い入れが強くなりました。将来この仕事でと決めたのは今思うところの頃だったように思います。」

高校卒業後は、2年間「タキイ研究農場附属専門学校」で育種（新たに人間に有用な特性をもつ動植物をつくりだす）の手伝い、農業の基礎等を学んだそうです。

「農家で育ち、一番しつくりくるのがこの仕事だったということでしょうか。しかし就農当初は、身体が疲れてくると雨降りの休みを待ち望みましたね。晴れが続く時は仕方がないので仕事終わりの晩ご飯を楽しみに何とかテンションを上げていましたね（笑）」

**今はできなくても  
考え続けることが  
大切だと思うのです。**

「今年で4年目になりますが、経験を積むまでは毎年が1年生の気持ちです。その年々によって、異なった条件の下で結果を残していくというのは簡単なことではないと実感しています。」と話す児玉さん。

家族が揃う食卓では、祖父が話す助言の確さに驚かされることもあるといいます。「こんな天気になりそうだから、こうしておきな。」と言われたことが後になって「なるほどそうか。」と思うことがたびたび

あるそうです。

まだ具体的な目標は持てないけれど、今から心がけていることがあるといいます。

「北海道もいずれは温暖化の影響を受けて、作るに適した農作物の種類が変わっていくと思います。その時になって対応が遅れないように、そういった関係の情報には気をつけるようにしています。」

来年には弟さんが剣淵に戻り、一緒に働く予定があるそうです。

「楽しみです。もちろん、たっぴりと働いてもらいますよ（笑）。そして自分の目指す『厳しくとも楽しい農業』へ近づけるようにこれからも励みたいと思います。」



**児玉 仁斗さん**  
こだま ぎみと  
剣淵町西岡町 / 23才

剣淵高校卒業、タキイ研究農場附属専門学校専攻科卒業。  
2018年、剣淵町の実家にて就農。  
JA北ひびき青年部剣淵支部所属。  
趣味は釣り、バードウォッチング。

SDGs17のゴールとは？

目標1～6「人の安心・安全」

- 1 貧困をなくそう
- 2 飢餓をゼロに
- 3 すべての人に健康と福祉を
- 4 質の高い教育をみんなに
- 5 ジェンダー平等を実現しよう
- 6 安全な水とトイレを世界中に

目標7～12「経済のバランス」

- 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- 8 働きがいも経済成長も
- 9 産業と技術革新の基盤をつくろう
- 10 人や国の不平等をなくそう
- 11 住み続けられるまちづくりを
- 12 つくる責任 つかう責任

目標13～17「環境・平和」

- 13 気候変動に具体的な対策を
- 14 海の豊かさを守ろう
- 15 陸の豊かさも守ろう
- 16 平和と公正をすべての人に
- 17 パートナースhipで目標を達成しよう

Sustainable  
Development  
Goals

(持続可能な開発目標)

身近なことからやってみよう

SDGs  
はじめの  
一歩

監修：平本督太郎  
金沢工業大学SDGs推進センター所長

最近よく目や耳にするSDGs(エスディーゼーズ)。  
難しそうなイメージですが、実はいつもの生活の中での  
何げない行動が、自然とSDGsにつながっていることもあります。  
親子で今日からできる取り組みをご紹介します。

SDGsって何だろう？

SDGsとは、環境破壊などの世界共通の問題を  
解決し、より良い未来をつくらせていくための目標  
のことです。17のゴールと具体的にどんなこと  
をすればいいのかがまとめた169のターゲット  
が作られ、国連で採択されました。「誰一人取り残  
さない」を合言葉に、世界中の人たちが協力して  
2030年までの目標達成を目指しています。

今日からできる！ 身近なSDGsのアイデア

楽しみながら続けられそうなものを探してみましょう

簡単な野菜を育ててみよう

ベビーリーフや豆苗、葉ネギなど、簡単な野菜を育て  
てみましょう。慣れてきたら、他の野菜にも挑戦して  
みましょう。

自給自足の第一歩だね



自分が育てた  
野菜っておいしいね



NPOを支援してみよう

子ども食堂など、子どもの貧困を解決するための活動を  
しているNPO\*について調べてみましょう。家事を手伝っ  
ておこづかいをもらったなら、おうちの人に相談した上で、  
そのうちの少しの金額を寄付してみてもいいですね。

自分の地域にもSDGsに  
取り組んでいる人が  
たくさんいるんだね



自分でも何か  
活動してみたいな



\*NPO: Non-Profit Organization(民間非営利団体)。市民が主体になって活動する、利益を目的にしない組織。

## 「わが家の防災デー」を決めよう

2~3カ月に1日、「わが家の防災デー」を決めてみましょう。家族と一緒にハザードマップを確認したり、家にある防災グッズがきちんと使えるのか点検してみましょう。

災害が起きたとき、  
どう避難したらいいのかな



非常食の消費期限も  
確認してみよう



## 水の出しっ放しをやめよう

水の出しっ放しをやめる、シャワーを浴びる時間を短くするなど、節水のアイデアを表にして取り組んでみましょう。

どれだけ節水  
できたかな?



去年の水道代と  
比べてみてもいいね



## お皿の汚れを拭いてから洗おう

食事後のお皿の汚れは新聞紙などで拭き取ってから洗おう。みそ汁やカレーなどは残さないように、盛り付けるときの量を工夫してみましょう。

海に油を流さない  
ようにしよう



魚もきっと喜ぶね



## 野菜の切れはしを料理してみよう

つつい捨ててしまいそうな野菜の皮や切れはし。実は、天ぷらやいため物、スープのだしになります。皮や切れはしを使ったレシピをインターネットで探して作ってみましょう。

ブロッコリーの茎も  
食べられるんだよ



おいしい料理ができれば、  
みんなに食べてもらおう



## 国連のアクションガイドに挑戦

国連の「持続可能な社会のために ナマケモノにもできるアクション・ガイド(改訂版)」を見てみましょう。1カ月の間に誰が一番多くできるかを友だちと競争してみても楽しいですよ。

「持続可能な社会のために  
ナマケモノにもできる  
アクション・ガイド(改訂版)」



参考資料:「10歳からの図解でわかるSDGs 「17の目標」と「自分にできること」がわかる本」  
平本督太郎著、メイツ出版刊

イラスト:ゆきたけし

## 希少動物を調べてみよう

いろいろな動物園のウェブサイト調べて、希少動物がどのように保護されているのかを調べてみましょう。

動物の保護も  
動物園の仕事なんだよ



かわいい動物も  
たくさんいるね



令和4年度

新規就農者  
激励会を開催

今年度は管内で10名が就農

6月29日、JA北ひびき本所にて令和4年度新規就農者激励会が開催され、新たに農業に従事することになった10名（内6名出席）に榎本組合長より激励状および記念品が手渡された。

榎真也部長（部員84名）およびJA北ひびき女性部（中山弘子部長・部員85名）の活動報告が行われ、新規就農者へ両団体の魅力を発信した。青年部の嵯峨部長からは「ぜひ青年部に加入してもらい、活動を通して、仲間づくりに励んでほしい。同年代の仲間や近隣の先輩方と交流を深めることで営農するにあたって多くのアドバイスをいただけることと思います。皆さんと一緒に地域農業を盛り上げていきたい。」と話した。

組合長は新規就農者へ向けて「現在の農業情勢は少子高齢化による担い手不足で農家戸数が減少しているのが事実です。このような厳しい環境ではありますが、知恵を出し合い農業のすばらしさと農業に対する愛情を持ち続け、家族とともに地域の発展と、さらなる農業の発展にご尽力いただきますようお願い申し上げます。営農技術や経営面の指導についても各関係機関が一丸となりサポートさせていただきます。もちろん我々JA北ひびきも最大限の協力を行って参ります。みなさん、ともに頑張りましょう。」と激励した。

今回就農した方の地区、人数は以下の通り  
 士別市…4名（1組夫婦）  
 剣淵町…5名

その後は、JA北ひびき青年部（嵯



▲榎本組合長の挨拶のようす



▲激励会集合写真



▲青年部紹介のようす



▲激励状贈呈のようす

稲作振興協議会多寄支部が視察研修を実施  
先進技術を視察し研鑽を深める

秋小麦の刈取りが最盛期を迎える  
順調な登熟で平年以上の収量に期待



▲ドローンデモ飛行見学のようす  
(美唄ハイテクセンター)

2日目の美唄ハイテクセンターでは、最新の農業散布ドローンのデモ飛行として、NTTの電波を使用するドローンと、基地局を設置し衛星の電波を使用するドローンの2種類を実演。ただし、機体性能の比較や自動操作と手動操作の使い分けなどを見学。今後のスマート農業普及によって期待される、省力化や効率向上に向け、様々な情報交換が行われた。

同協議会では、今後も先進地の事例や幅広い農業分野での視察を行い、研鑽を深めていく。



▲記念写真  
(北海道クボタビジターセンター)

7月12、13日、稲作振興協議会多寄支部（宮腰史生会長・会員56名）が視察研修を実施した。今回の視察研修では、会員10名が参加し、苫小牧市の北海道クボタビジターセンター、美唄市の美唄ハイテクセンターを訪問した。

1日目の北海道クボタビジターセンターでは、施設・倉庫内での製品の見学と併せ、最新のアグリロボ田植機、農業用ドローンの説明が行われ、参加した会員は積極的に質問するなど、熱心に説明を受けていた。



▲麦刈り取りのようす（山本さん）



多寄地区において、7月19日から秋小麦の収穫作業が始まった。

多寄地区の小麦作付面積は、秋小麦が約400ha、春小麦が約213haとなっており、収穫作業が始まると黄金色に輝く秋小麦の畑で、統一品種である「きたほなみ」が次々と刈取りされた。今年度は、5月下旬から6月中旬頃にかけての低温、日照不足により生育の遅れが心配されたが、その後天候は持ち直し、小麦の生育は順調に進んだ。

今年度、秋小麦を約15haに作付している山本和弘さんは「今年度は適度に雨も降り、生育は順調に進んでいる。平年以上の収量に期待し、農作業事故に気を付け、無事に作業を終えることができれば」と意気込みを語った。

ライスセンターでの小麦取扱数量（生の状態）は、秋小麦で約2,130t、春小麦で約800tを見込んでおり、ライスセンターでは、刈取りした麦を積んだトラックで混雑していた。

秋小麦の刈取りは8月上旬を目途に終了する予定で、その後は春小麦（初冬）の刈取りが行われる。

# 士別地区 より

## 青年部士別支部が 視察研修を実施

### 先進地で 農業を学ぶ



▲視察研修に参加した部員



▲説明を受けるのようす

7月13日、14日にかけて、JA北ひびき青年部士別支部（高貝友也支部長・部員22名）が視察研修を実施し6名が参加した。

この研修は部員同士の交流を深めることや、農業者としての識見を高めることを目的としており、今年度は3年ぶりに実施された。

1日目は妹背牛町の湛水直播と乾田直播のほ場をそれぞれ視察した。ほ場ではドローンを利用し、労働力の減少を図りつつ収量アップを目指している。また昨年度の収量が約12俵と高い収量のため、どのような管理作業を行えば収量が取れるのか生産者に対して質問するなど、農業の技術を学びたいという姿勢を見せていた。妹背牛町の生産者はいかに作業を楽に、そして効率よくできるか重視したいと話していた。

2日目は日の丸産業社を訪問し、講習会を開いていただいた。講習会では葉面散布材の効率的な使い方や、おすすめの肥料など説明を受けていた。部員たちは、とても勉強になったと話していた。

# 和寒地区 より

## 青年部和寒支部が 草刈りと夏期研修を実施

### 草刈りの省力化に 向けて



▲夏期研修のようす



▲草刈りのようす（西和貯水池）

7月1日、青年部和寒支部（宮崎和博支部長・部員31名）は、町内の西和貯水池と中和貯水池にて草刈りを実施した。この草刈りは、てしおがわ土地改良区から委託を受け毎年行っている事業で、7月と8月の年2回実施している。

早朝から27名の部員が集まり作業が行われた。平地にはディスクモアが使用され、西和地区で1台、中和地区で2台の計3台使用された。また、急斜面などの部分については、刈払機を持ち寄り実施され、作業は中和・西和地区合わせて4時間ほどで、怪我なく終了した。

草刈り終了後には、夏期研修として西和貯水池にてラジコン草刈機の実演会が開催された。株式会社クボタと和寒農機株式会社の方から新型のラジコン草刈機の説明を受け、実際にラジコンを操作し性能を確かめた。また「石の多い場所でも使えるのか」「どこまでの傾斜ならいけるのか」など多くの質問があがった。8月にも夏期研修を行う予定でトラクターと作業機の実演講習を行う予定。

# 剣淵

より地区

## 青年部剣淵支部が視察 研修・夏期交流会を実施

### 積極的に活動



▲栗山町荻野農場での視察のようす

7月2日、3日、青年部剣淵支部（砂田一人部長・部員17名）が視察研修を行った。

近年では感染症の影響により実施できない年が続いたが、今年は感染対策を徹底した上で実施され、部員8名が参加した。

研修では、栗山町の荻野農場を視察し、ほ場や農機具の見学・説明が行われた。また、荻野氏は農業だけでなく自身のファッションブランドを立ち上げる他、スキー場のパトロールやスノーボードのインストラクターなど幅広い活動を行っているっており、説明を受けた部員は目を輝かせていた。



▲夏期交流会ボーリングのようす

12日には部員7名が参加し夏期交流会を実施した。交流会はボーリングが行われ、部員がピンを倒すたびに拍手で盛り上がり、その後の懇親会では順位発表・景品贈呈が行われた。順位は1位・安田監事、2位・砂田部長、3位・浅井監事となった。

# 朝日

より地区

## 女性部朝日支部が 夏期研修を開催

### 夏作業に向け 英気を養う



▲ローズガーデンちっぷべつでの  
記念撮影

7月5日、J A北びき女性部朝日支部（佐藤百合子部長・部員14名）は、秩父別町にて夏期研修を開催し10名の女性部員が参加した。

3年ぶりの開催となった今回の夏期研修では秩父別町を訪れ、ローズガーデンちっぷべつの見学を行った。ローズガーデンは約300種類、約3,000株のバラが楽しめる庭園となっており、参加者たちは色とりどりのバラの見学を楽しんだ。

見学後は秩父別温泉「ちっぷべつゆめ」にて昼食を取りながら農作業の進捗状況や今後の女性部の活動について話し合わせ、温泉で日ごろの農作業の疲れを癒していた。

温泉施設に隣接する道の駅「鐘のなるまち・ちっぷべつ」にも立ち寄り秩父別町の特産品の買い物や、ブロッコリーパウダーが練り込まれたグリーンソフトに舌鼓を打った。

女性部は例年7月と11月の年2回研修を開催しており、参加者からは今年11月に行われる予定の冬期研修についても楽しみとの期待の声が上がっていた。



▲見学のようす

# ひびきあいの広場

皆さんからのおたより、楽しい写真等を募集しています。詳しくは15ページの「お便り募集」をご覧ください。掲載させていただいた方にプレゼントを差し上げます。  
※写真データをメールにて送る場合には、住所・氏名にコメントを添えて kitahibiki.ja@kitahibiki.ja-hokkaido.gr.jpまでお送り下さい。

**ク** ロスワードパズルをやってみました。  
(S・50代女性)

●夏はウナギを食べて元気に過ごしたいですね。夏バテ対策にたくさん食べましょう。

**81** 歳の年寄りが、家の周りの草取りをして熱中症だったのかな。熱がありダウン。モリモリ食べて休んで、次の日にはケロリ！よかった。  
(S・80代男性)

●無事でよかったです！外での作業は必ず飲み物を持ち、体に気を付けながら作業しましょう。

**暑** い夏、夜はアイスノンを枕に敷いて寝てます。エアコンの導入を検討中。  
(T・70代男性)

●私もたまに使います。エアコンはまだ我慢して使ってますが、そろそろ限界なので使います。

**ク** ロナワクチン4回目終わりましたが、まだ増加傾向です。ずっと続くのでしょうか。  
(G・70代男性)

●連休明けなどは、やはり増加傾向になりますね。いつになったらマスクは外せるのでしょうか。

**暑** い暑いと連日30℃。仕事を休むわけにもいかず、でも体がしんどい。暑さとの戦いも仕事のうち。それでも頑張るぞ。  
(O・70代男性)

●暑い日が続く中、お仕事ご苦労様です。暑い日を耐え抜いた先には、キンキンのビールが待ってますよ!!

## 7月号パズル

【当選者】

猪股一男さん、上西好昭さん、高橋豊さん、藤原トモ子さん

【解答】「アブラゼミ」

1	ウ	6	ミ	11	ア	14	サ	18	イ	22	チ
2	シ	コ	ク	8	ク	15	サ	19	ン	カ	
	ロ		ウ	9	シ	12		16	ク	ロ	
		7	ウ	キ	ブ	16	ク				
3	ア	メ		13	キ	ヌ			23	セ	
4	ツ	ボ	10	ミ		17	ギ	20	オ	ン	
5	サ	シ	ミ	ズ				21	ゼ	ロ	

## 編集後記

8月といえばお盆などの行事がありますが、北海道特有の行事として代表的なのが8月7日の七夕です。  
七夕は織姫と彦星が農耕と織物を司るとされ、秋の豊作を願ったお祭りです。  
本州では7月7日が七夕ですが、北海道では一部地域を除いて8月に七夕が行われています。北海道の七夕が8月になった理由はカレンダラーの暦、旧暦が関係しており、旧暦の7月7日は新暦の8月7日であり、農耕と関係の深い北海道は旧暦の七夕に合わせて8月7日を七夕とした地域が多かったようです。  
「ローソクもらい」もそうですが、北海道特有のイベントや行事について今一度調べてみると面白いですね。  
さて、組合員の皆様におかれましては秋小麦をはじめとした農作物の収穫期の真っ只中かと思えます。熱中症や怪我には今一度十分注意していただきますようお願い申し上げます。

# 俳句

蛙かわず鳴く ふるさと恋し 父母恋し

池田良子

夕雨や 散りて牡丹の 儂さよ

児玉久美子

芍薬の 艶放たれし 昨夜よべの雨

玉野研一

# 短歌

一冬を越してわたしの木を植える 金の成る木と幸せを呼ぶ木

大森セツ子

店先の寄せ植えを見て癒される 買いはしないよ枯らしちゃうから

牧あづさ

湯を沸かし茶葉を蒸らしてやや待てば 香り漂うリラ冷えの午後

竹ノ内ひかる

プールの木やと四年でつぼみでき このままそっと熟するのを待つ

吉田弘夫

待ちわびたパークゴルフを始めたが なまっただ身体は悲鳴をあげる

高橋範明

## 知のタイガーの JA 虎の巻



第29回 JA全国大会決議 JAグループの実践

### 【今回のテーマ】

「地域の実態に応じた持続可能な農業・農村の振興と政策の確立」って、どんな課題があって、JAグループはどんな取り組みをしているの？

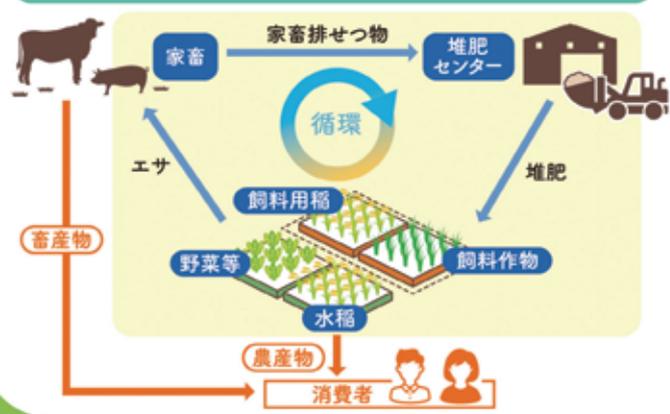
課題の1つが、多くを輸入に頼る飼料や肥料などの生産資材価格の高騰や調達の不安定化です。



背景には、世界的な食料需給の拡大等があり、中長期的な視点にたった対応が必要となっています。

そこでJAグループがすすめる対応策の1つが、田畑で栽培した飼料作物を家畜の「飼料」にし、家畜の堆肥を田畑の「肥料」にする「耕畜連携」です。地域内の資源を飼料や肥料として活用することで、安定的な調達と、農地や環境の保全にもつなげることができます。

### 耕畜連携のフロー図(例)



耕そう、大地と地域のみらい。

# お知らせ

**第5回理事会議案**  
日時 令和4年6月29日(水)

## ▼決議事項▲

議案第1号 事務リスク管理規程の一部変更について  
原案通り決定した。

議案第2号 人事労務基本方針の一部変更について  
原案通り決定した。

議案第3号 令和4年度自主検定委員の選任について  
原案通り決定した。

議案第4号 固定資産の取得について  
加工芋貯蔵庫の屋根張替工事に  
ついて、カルビーポテト(株)の  
指定工事業者と随意契約により  
取得することを決定した。

議案第5号 持分の譲渡について  
出資金の譲渡にかかる案件につ  
いて承認した。

## ▼報告事項▲

1. 第1四半期定期監査報告につ  
いて

6月8日～10日に実施した監査  
結果について、荒井代表監事か  
ら報告された。

2. 令和4年産 米及び農産関係

出荷契約状況について

米237,792.8俵、共計  
大豆125,730俵、そば  
12,357俵、甜菜54,  
565tの出荷契約をいただ  
いた旨報告した。

3. 令和4年度 酪農畜産対策集  
約結果について  
酪農畜産対策の集約結果につ  
いて報告した。

4. 営農支援員の活動について  
新型コロナウイルス感染症防止の  
ため3月は活動を自粛し、4月・  
5月は購買配達業務と組み合わ  
せた面談活動をしたことを報告  
した。

5. クミカン貸越極度額の変更に  
ついて  
標記について報告した。

6. 反社会的勢力認定結果の報告  
について

当JAの信用事業取引で反社会  
的勢力に該当する件数が0件で  
あることを報告した。

7. JAバンク基本方針に基づく  
「体制整備モニタリング報告」に  
ついて

体制整備にかかるモニタリング  
等の実施結果を報告した。

8. 組合員宅一斉訪問について

## JA北ひびきData

構成員/財務	6/30現在	(前年同月増減)	(対比)
◆正組合員数	1,608人	△60人	△3.6%
◆准組合員数	3,959人	△86人	△2.1%
◆組合員戸数	1,092戸	△48戸	△4.2%
◆出資金	36億円	25百万円	0.7%
◆貯金	605億40百万円	△15億6百万円	△2.4%
◆貸付金	121億61百万円	8億57百万円	7.6%
◆長期共済保有高	1137億43百万円	△31億14百万円	△2.7%
◆購買供給高	41億84百万円	69百万円	1.7%
◆販売高	39億99百万円	△2億77百万円	△6.5%
(農産)	3億94百万円	△2億20百万円	△35.9%
(畜産)	36億5百万円	△57百万円	△1.6%

組合員宅一斉訪問を7月4日～  
8月12日で実施することを報告  
した。

9. その他  
5月末時点の財務状況、組合員  
動向について報告した。

## 職員退職者

(7月31日付)

士別基幹支所上士別支所  
業務課調査役 安藝健一  
たいへんお世話になりました。



# 農業者年金に加入しませんか？

～農地の名義がない配偶者・後継者も加入できます～  
～あなたの老後生活への備えは十分ですか？～

◎農業に従事する方の老後の安心に役立ちます。

国民年金 + 農業者年金

◎こんな方が**加入**できます。

- ①国民年金の第1号被保険者
- ②年間60日以上農業に従事している方
- ③20歳以上60歳未満の方



◎**積立方式**なので自分がかけた金額は年金として**生涯もらえます**。  
万が一80歳前に亡くなった場合でも、死亡一時金が遺族に支給されます。

◎保険料は**いつでも変更**できます。

月々2万円から6万7千円まで  
(39歳以下で加入された場合は、通常加入または国からの政策支援(国からの保険料補助)を選択することができます。別途要件があるため、詳しくは担当者へお問い合わせください)

◎支払った保険料は全額社会保険料控除となり、所得税や住民税等の**節税**になります。

また年金シミュレーターで、ご自身やご家族の将来の年金受給額・掛金を簡単に試算できますのでお気軽に担当者へお問い合わせください。

◆農業者年金に関する詳しい内容は本支所営農部署までお問い合わせください。

◎本所：23-2418    ◎上士別：24-2311    ◎多寄：26-2321  
◎朝日：28-2011    ◎和寒：32-2441    ◎剣淵：34-2011

# 青果物栽培マニュアル のHP掲載について



## ご利用してみませんか！

### 青果物栽培マニュアル

令和4年度の青果事業計画の重点項目にも記載しておりますが、「反収増加と品質向上」として、基礎反収の確保を目指し、既存作付け者の支援と新規作付け者への推進を図る目的で普及センターの協力を得て、下記品目について「北ひびき野菜栽培マニュアル」を作成し、JA北ひびきホームページへの掲載を致しました。

マニュアル周知拡大のため各生産部会とも連携し基礎反収の向上と新規作付推進活動も行って参りたいと考えております。

#### 《マニュアル掲載内容》

- かぼちゃ
- たまねぎ
- 馬鈴しょ
- ブロッコリー
- ミニトマト
- さやえんどう・スナックえんどう
- さやいんげん
- 冬キャベツ
- アスパラガス
- 経済性指標

『JA北ひびき組合員専用ホームページ』に掲載しています。

◆組合員専用ホームページ◆ ユーザー名 0834kitahibiki パスワード kitahibikikumi

スマートフォンでホームページのお知らせ情報を受け取れる通知アプリがございますので専用ページからご登録下さい。



### お問い合わせ

JA北ひびき 青果部 青果課	22-4580
和寒基幹支所 販売課 青果係	32-2443
剣淵基幹支所 販売課 青果係	34-2011



手軽に美味しくひと工夫

今回の  
メニュー

# 夏野菜の 冷し彩そうめん



### \*材料 (分量 / 4人分)

- ・そうめん…………… 4束
- ・長いも…………… 100g (粗みじん切り)
- ・卵黄…………… 4個 (温度玉子)
- ・オクラ…………… 4本
- ・納豆…………… 1パック

- ・みょうが…………… 2本 (千切り)
- …………… (大葉でも可)
- ・トマト (大玉) …… 1個
- …………… (粗めの角切り)

### ※そうめんつゆ

- ・だし…………… 540g
- ・薄口醤油…………… 60g
- ・みりん…………… 75cc
- ・かつお節…………… 10g
- ・オリーブオイル…………… 大さじ1

### ●作り方

- ①そうめんを茹で、冷水で絞めて、ザル (または平皿) の上に一口サイズにまとめて水切りします。
- ②長いもは、皮を剥いて包丁で粗のみじん切りにします。
- ③オクラはガクを切り、縦に切りスプーンで種を取り、ザク切りにして、納豆に混ぜ味を付けます。
- ④みょうがは縦に切り、横から包丁目を入れ、縦の織に切り、一度水につけてザルで水切りします。
- ⑤トマト (湯向き可) は、2cm角の粗目に切ります。
- ⑥そうめんつゆは、分量の出汁・薄口醤油・みりん・かつお節をひと煮立ちさせ、キッチンペーパーを挟んで濾し、冷水で冷まします。さめてからオリーブオイルを軽く混ぜ合わせます。
- ⑦お皿にそうめんを盛り、⑥のそうめんつゆをかけて、各野菜を彩りよく盛り付けます。

### ここがポイント



高橋 和敏さん  
名寄グランドホテル 和食調理部長  
(一般社団) 北海道日本料理研究会 名誉師範  
(一般社団) 北海道全調理師会 名寄支部幹事長

●ネバネバの食材を入れることで、夏の暑い日には、さっぱり美味しく食べられます。

## 士別警察署かわら版

### 1 令和4年度 (第2回) 北海道警察官募集中

「やりがいも 魅力も 確かかいどう」  
警察官の仕事は交通勤務や犯罪捜査、防犯活動、交通指導取締、災害救助等多岐に渡ります。  
きっとあなたの興味のある仕事や、個性・特技を生かせるフィールドがあります。

#### ○ 試験概要

- (1) 受付期間  
令和4年7月1日 (金) から8月19日 (金) 午後5時30分まで
- (2) 第1次試験日  
令和4年9月18日 (日)
- (3) 第2次試験日  
令和4年10月下旬から11月上旬
- (4) 採用予定人数  
200名程度  
男性A区分 35名程度  
男性B区分 115名程度  
女性A区分 15名程度  
女性B区分 35名程度
- (5) 受験資格  
【学歴】  
A区分～学校教育法による大学 (短期大学を除く。) を卒業した者 (令和5年3月末日までに卒業見込みの者を含む。)  
※高度専門士の称号を取得又は令和5年3月末日までに取得見込みの者を含む  
B区分～A区分以外の者  
【年齢】平成2年4月2日から平成17年4月1日までに生まれた者 (令和5年4月1日現在で18歳以上33歳未満)  
\*北海道警察では、WEBや対面型など、各種説明会を開催しています。  
説明会の案内は、北海道警察ホームページや採用センターSNSを御覧下さい。

### 2 みんなで防ごう特殊詐欺

～家族との絆を深めて詐欺撃退～  
オレオレ詐欺や役職職員を語った連付金詐欺は、被害者の約9割が高齢者で、その殆どが自宅の電話機に犯人から電話がかかってくる。  
詐欺被害に遭わないためにも家族みんなで詐欺を撃退しましょう。

#### 詐欺を防ぐために…

##### ～自分で出来ること～

- ・電話防犯機器や留守番電話を活用しよう!
- ・詐欺の手口に関心を持ち、注意しましょう!
- ・一番相談しやすい相談先を決めておきましょう!

##### ～家族で出来ること～

- ・普段から家族と顔を合わせたり、連絡を取り合ひましょう!
- ・詐欺の手口に関心を持ち、注意しましょう!
- ・家族だけが分かる合言葉を決めておきましょう!

##### ～地域で出来ること～

- ・ご近所さん同士で、普段から挨拶など声を掛け合ひましょう!
- ・詐欺の手口に関心を持ち、注意しましょう!
- ・ご近所さんの相談に乗ってあげましょう!

詐欺電話がきたら#9110



問い合わせは士別警察署まで  
士別警察署(代)23-0110

### 【JA北ひびきのホームページ】

組合員の皆様に向けての情報発信と消費者や地域住民、市場関係者や実需者へ向けた、JA事業情報発信を行っています!



### 【組合員専用ページ】

JA北ひびきの「組合員専用ホームページ」では、日々JAから組合員の皆様へお知らせしているFAX文書などをリアルタイムで掲載しております。組合員専用ページへのアクセスには、ユーザー名とパスワードが必要です。お近くのJA職員にお問合せ願います。

